



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月4日

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8032 URL <https://www.kamipa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 昭彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 藤井 賢一郎 (TEL) 03(3534)8522
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	345,141	△13.9	6,978	△23.5	7,102	△16.0	2,861	△47.9
2020年3月期第3四半期	401,077	△1.1	9,123	2.7	8,452	△6.2	5,491	10.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,406百万円(△16.7%) 2020年3月期第3四半期 5,287百万円(161.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	209.25	208.60
2020年3月期第3四半期	394.80	393.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	327,934	84,679	23.9
2020年3月期	341,939	87,246	23.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 78,487百万円 2020年3月期 80,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
2021年3月期	—	55.00	—		
2021年3月期(予想)				55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	438,000	△18.1	7,200	△34.1	7,200	△26.5	3,000	△40.6	219.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	15,021,551株	2020年3月期	15,021,551株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,349,046株	2020年3月期	1,371,182株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	13,672,001株	2020年3月期3Q	13,908,082株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は売上高345,141百万円（前年同期比13.9%減）、営業利益6,978百万円（同23.5%減）、経常利益7,102百万円（同16.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,861百万円（同47.9%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績をセグメント別にみると次のとおりです。

「国内卸売」

紙は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、定期雑誌、チラシやイベントのパンフレット等の需要が大幅に減少しましたが、政府による消費喚起策や、新しい生活様式に対応した社会経済活動の再開等により、当事業年度後半にかけて改善の傾向が見られました。またコミックや学参書等、一部には需要の増加もありました。

板紙も、紙同様新しい生活様式に対応した通販関連や加工食品向けの需要は堅調に推移し、輸出梱包関連についても持ち直しの動きが見られております。

これらの結果、売上高は前年同期比15.7%減の186,218百万円となり、経常利益は38.2%減の2,446百万円となりました。

「海外卸売」

当事業年度後半にかけて、米国や中国では経済の持ち直しの動きもありましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響が継続し、売上高は前年同期比12.3%減の117,741百万円となりました。

経常利益は、北米やオセアニアにおける新型コロナウイルスの感染拡大以前より対応していた事業構造改革による費用の削減等がありましたが、売上高の減少とRADMS Paper Limitedののれん償却費の増加等により64.8%減の25百万円となりました。

「製紙及び加工」

再生家庭紙事業において、当事業年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による前事業年度末の需要増に対する反動減があり、当事業年度後半には販売が回復傾向にあるものの、売上高は前年同期比14.5%減の16,689百万円となりました。経常利益は、再生家庭紙及び段ボール原紙の販売が減少したことにより25.6%減の3,995百万円となりました。

「資源及び環境」

売上高は総合リサイクル事業、再生可能エネルギー発電関連事業が引き続き堅調に推移したものの、国内古紙事業において、国内製紙メーカーの生産数量減少に伴い原料古紙の販売数量が減少したことにより、前年同期比8.2%減の20,586百万円となりました。一方、経常利益は、総合リサイクル事業等の堅調な事業分野の収益に加え、国内古紙事業における収益性の改善と販売費及び一般管理費の減少等により705.1%増の708百万円となりました。

「不動産賃貸」

テナントビルの稼働率は高水準を継続しておりますが、一部テナントの退去があり、売上高は前年同期比0.3%減の3,907百万円となり、経常利益は、テナント退去による賃貸料収入の減少と修繕費の増加により3.6%減の1,179百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた売上高の減少による売上債権の減少及びたな卸資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて14,004百万円減少し、327,934百万円となりました。

総負債は、コマーシャル・ペーパーの増加があったものの、長期借入金の返済を進めたこと及び仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて11,437百万円減少し、243,255百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方、連結子会社であるRADMS Paper Limitedの株式追加取得による資本剰余金の減少及び剰余金の配当等により、前連結会計年度末に比べて2,567百万円減少し、84,679百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月11日に公表いたしました連結業績予想数値の修正はございません。

なお、当第3四半期連結累計期間の業績は、通期業績予想数値に対して各段階利益で高い進捗率となっておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響を現時点で合理的に見積ることが困難であることから、予想を据え置くことといたしました。

今後、業績予想の修正が必要であると判断した場合は、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,627	11,947
受取手形及び売掛金	127,748	119,653
たな卸資産	40,470	34,358
その他	3,858	3,743
貸倒引当金	△1,243	△1,168
流動資産合計	178,460	168,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,735	45,856
土地	33,075	32,465
その他(純額)	34,034	34,085
有形固定資産合計	114,844	112,405
無形固定資産		
のれん	6,705	5,198
その他	2,109	1,987
無形固定資産合計	8,814	7,185
投資その他の資産		
投資有価証券	31,771	33,103
その他	10,068	8,708
貸倒引当金	△2,140	△2,106
投資その他の資産合計	39,700	39,706
固定資産合計	163,358	159,296
繰延資産	120	105
資産合計	341,939	327,934

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	91,209	87,098
短期借入金	39,430	40,037
1年内返済予定の長期借入金	13,385	5,193
コマーシャル・ペーパー	10,000	14,500
1年内償還予定の社債	23	23
未払法人税等	2,693	474
引当金	2,791	1,376
その他	11,217	11,642
流動負債合計	170,747	160,342
固定負債		
社債	30,034	30,023
長期借入金	35,418	34,915
引当金	1,099	1,142
退職給付に係る負債	6,146	6,092
その他	11,248	10,741
固定負債合計	83,945	82,913
負債合計	254,693	243,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,649	16,649
資本剰余金	10,452	7,280
利益剰余金	54,243	54,897
自己株式	△5,207	△5,121
株主資本合計	76,138	73,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,217	6,335
繰延ヘッジ損益	1	1
為替換算調整勘定	64	△567
退職給付に係る調整累計額	△1,118	△986
その他の包括利益累計額合計	4,164	4,783
新株予約権	152	117
非支配株主持分	6,792	6,075
純資産合計	87,246	84,679
負債純資産合計	341,939	327,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	401,077	345,141
売上原価	349,366	298,372
売上総利益	51,711	46,769
販売費及び一般管理費	42,588	39,791
営業利益	9,123	6,978
営業外収益		
受取利息	124	203
受取配当金	613	616
持分法による投資利益	226	225
その他	500	637
営業外収益合計	1,462	1,682
営業外費用		
支払利息	1,739	1,400
その他	394	157
営業外費用合計	2,133	1,558
経常利益	8,452	7,102
特別利益		
投資有価証券売却益	17	159
固定資産売却益	282	90
廃棄物処理費用引当金戻入益	953	—
負ののれん発生益	443	—
段階取得に係る差益	83	—
その他	25	—
特別利益合計	1,803	249
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	—	353
事業構造改善費用	—	260
クレーム補償損失	—	147
廃棄物処理費用	—	134
固定資産処分損	111	106
廃棄物処理費用引当金繰入額	274	60
投資有価証券評価損	6	—
その他	3	11
特別損失合計	395	1,071
税金等調整前四半期純利益	9,860	6,279
法人税、住民税及び事業税	2,998	2,267
法人税等調整額	109	166
法人税等合計	3,106	2,434
四半期純利益	6,753	3,846
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,263	985
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,491	2,861

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	6,753	3,846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△532	637
繰延ヘッジ損益	△2	△0
為替換算調整勘定	△1,184	△716
退職給付に係る調整額	233	132
持分法適用会社に対する持分相当額	20	507
その他の包括利益合計	△1,466	560
四半期包括利益	5,287	4,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,975	3,480
非支配株主に係る四半期包括利益	1,312	926

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2020年7月6日付で、連結子会社であるRADMS Paper Limitedの株式を追加取得いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が3,087百万円減少しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙及び 加工 (百万円)	資源及び 環境 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上高								
外部顧客への売上高	221,014	134,194	19,521	22,428	3,920	401,077	—	401,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,422	639	20,835	5,340	95	33,331	△33,331	—
計	227,436	134,833	40,356	27,768	4,015	434,408	△33,331	401,077
セグメント利益 又は損失(△)	3,955	72	5,372	88	1,224	10,710	△2,258	8,452

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益△342百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

第2四半期連結会計期間において、RADMSグループを連結子会社としたことに伴い、前連結会計年度末日に比べ、「海外卸売」のセグメント資産が15,008百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、RADMSグループを連結子会社としたことに伴い、「海外卸売」セグメントにおいて、のれん4,047百万円を計上しております。なお、当第3四半期連結会計期間末においては、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な負ののれん発生益)

第1四半期連結会計期間において、当社が株式会社丸二ちきりやの株式を追加取得し、同社を持分法適用関連会社より連結子会社に変更いたしました。これに伴い、「国内卸売」セグメントにおいて、負ののれん発生益443百万円を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙及び 加工 (百万円)	資源及び 環境 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上高								
外部顧客への売上高	186,218	117,741	16,689	20,586	3,907	345,141	—	345,141
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,813	759	18,003	4,538	75	28,189	△28,189	—
計	191,031	118,501	34,692	25,124	3,983	373,330	△28,189	345,141
セグメント利益 又は損失(△)	2,446	25	3,995	708	1,179	8,353	△1,251	7,102

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益459百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りについて、2021年3月期 第2四半期決算短信の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はございません。